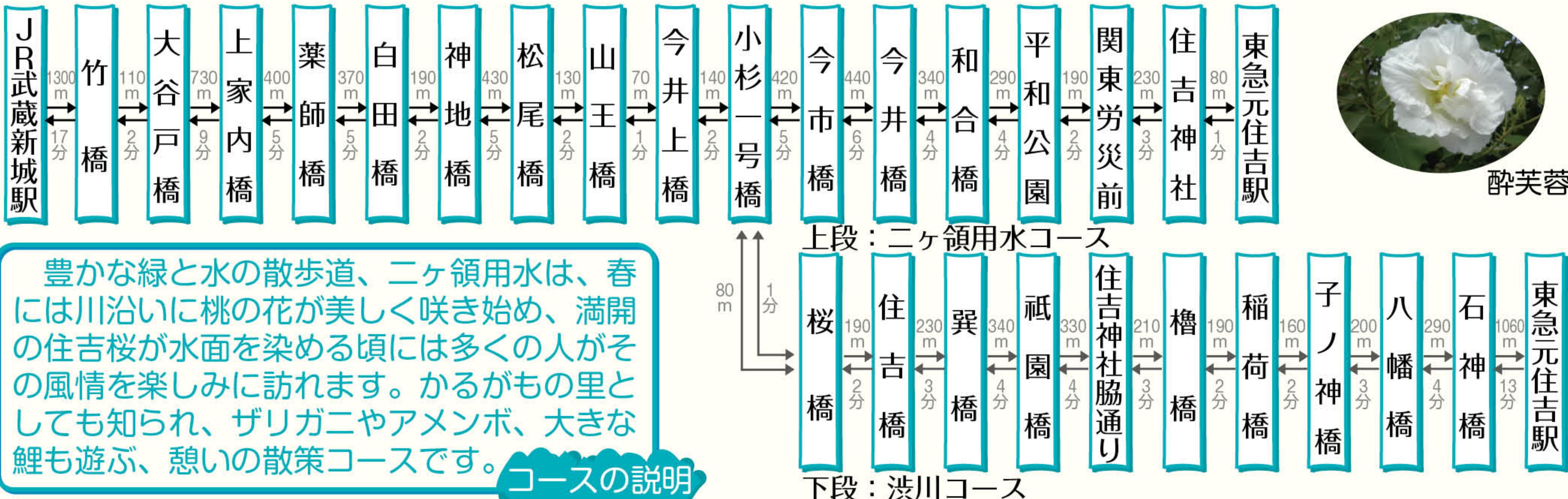


2 水辺と緑の散策 二ヶ領用水・渋川コース

全長 5.8km 時間 75分(二ヶ領用水コース)
全長 7.1km 時間 91分(渋川コース)



豊かな緑と水の散歩道、二ヶ領用水は、春には川沿いに桃の花が美しく咲き始め、満開の住吉桜が水面を染める頃には多くの人がその風情を楽しみに訪れます。かるがもの里としても知られ、ザリガニやアメンボ、大きな鯉も遊ぶ、憩いの散策コースです。

コースの説明

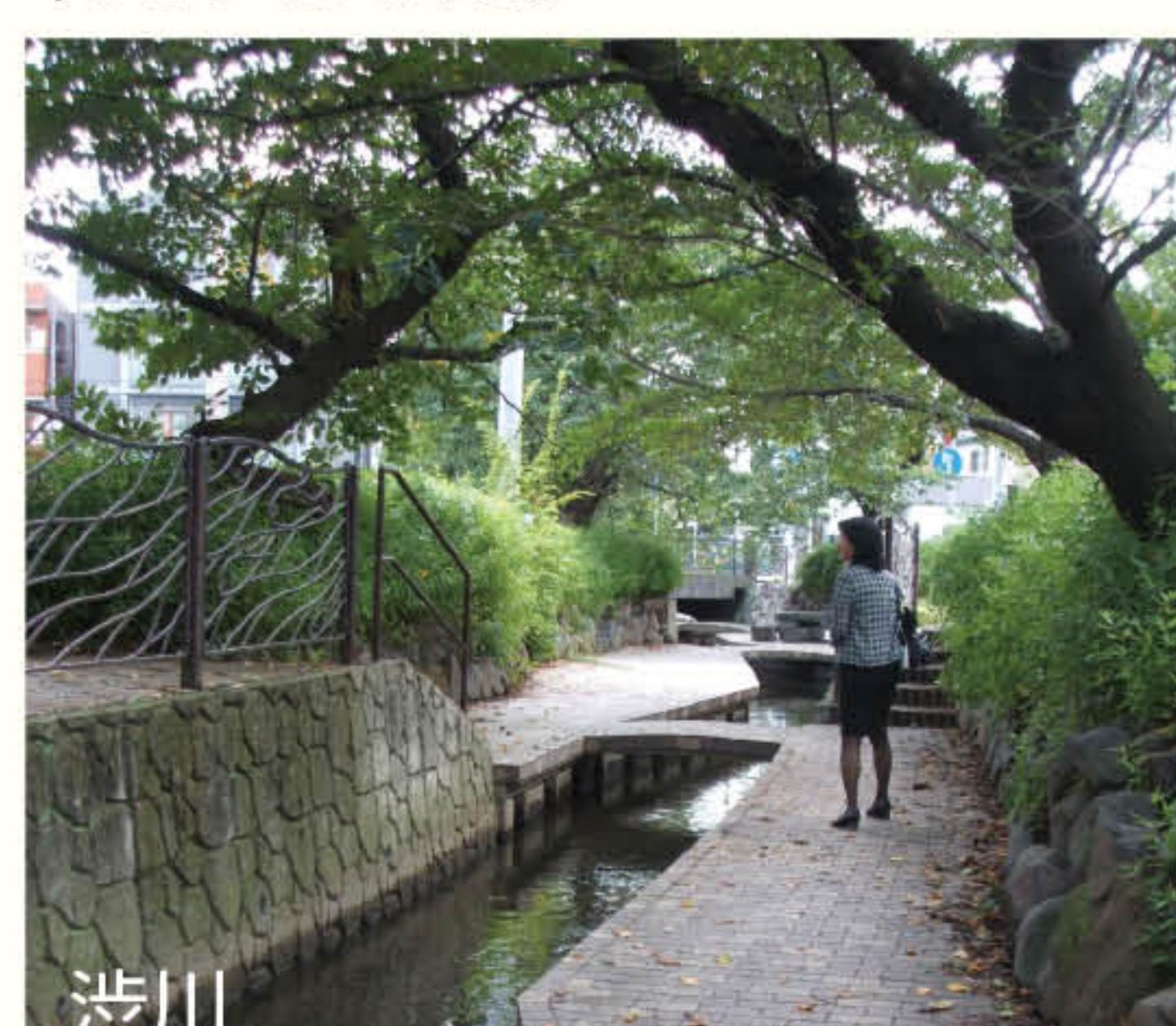
二ヶ領用水 (MAP B-1~F-6)

徳川家康から治水と新田開発の命を受けた小泉次大夫が、14年をかけ慶長16(1611)年に農業用水として開削した県下で最も古い人工用水です。総延長32キロにわたる二ヶ領の名は、川崎領と稻毛領にまたがっていたことに由来します。



渋川(MAP D-3~E-6)

渋川は川崎堀から分流する2.4キロの用水路です。川沿いには約250本の桜並木が続き、「住吉桜」として親しまれています。江戸時代末期には、いくつかの水車が廻り、精米・製粉などが行われていました。



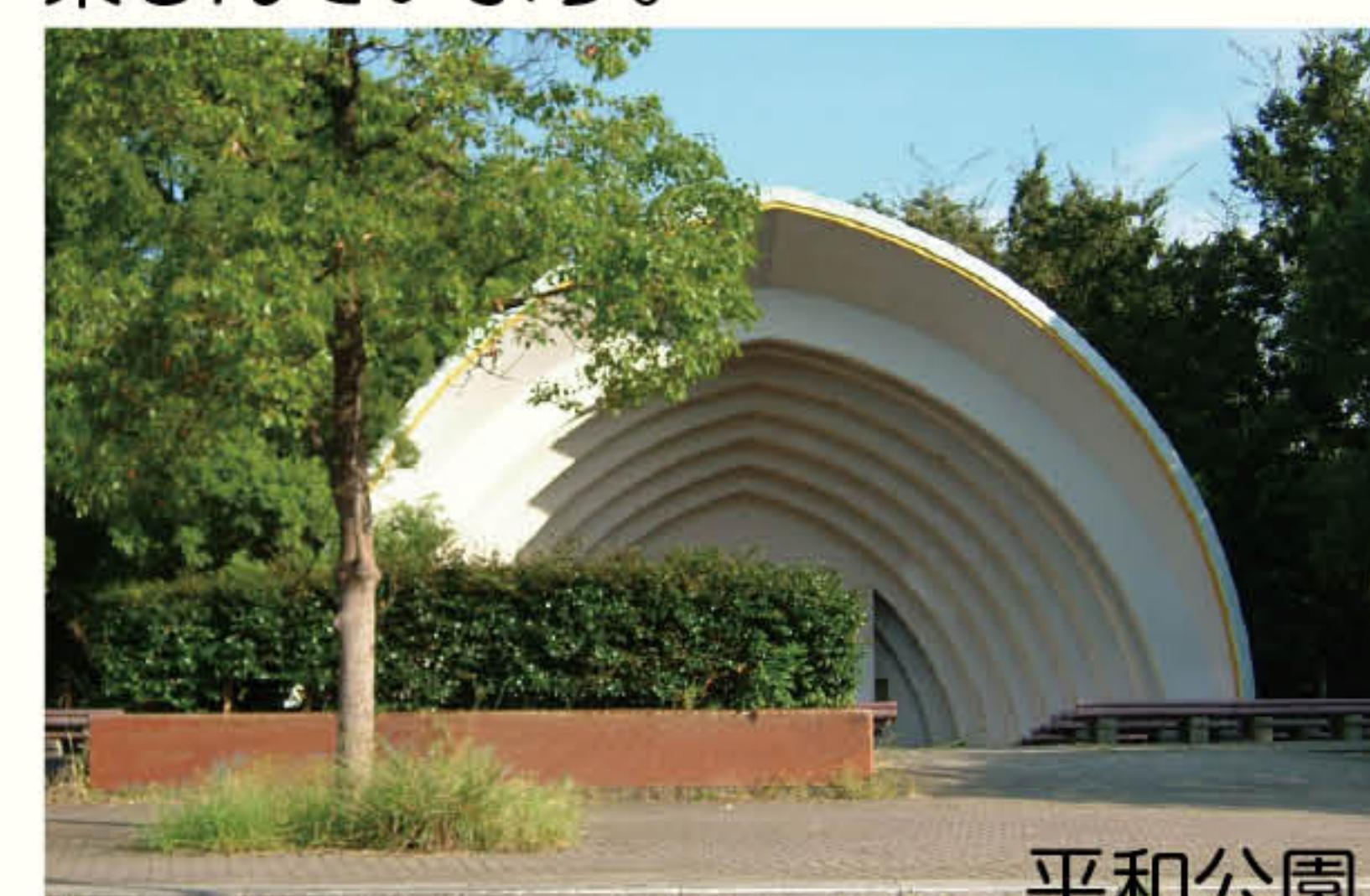
今井上町緑道(MAP D-3)

今井上町緑道は、桜のシーズンはとても気持ちの良い散策路です。松尾橋から山王橋までは緑道の下段に二ヶ領用水の流れに沿って遊歩道が整備され、ベンチもあって親水ゾーンとなっています。 笹舟などを浮かべながらそぞろ歩いてみてはいかがですか。



平和公園(MAP E-5)

平和の香り漂うこの公園は、米軍出版センター跡地が全面返還されたのを機に恒久の平和を願って整備された公園であり、平和記念像、川崎市平和館、野外音楽堂などがあります。桜の名所として大勢の人が花見に訪れ、夏には流れる水の広場で子供たちが遊び、また、1年を通じて区民のみなさんがジョギングなどを楽しんでいます。



醉芙蓉

平和公園